さくらぐみ５月の様子

親指、人差し指、中指の３指は握ることや、つまむなど役割をしており、スプーンやフォークの鉛筆持ちや、はさみを使うことにも重要です。遊びの中で３指を使う機会を取り入れ、洗濯ばさみを使ったごっこ遊びを行いました。

ふけばいいよ！

あらう！

洗濯ごっこは、お世話あそびの人形の服を汚してしまったんだけどどうしよう・・・と相談しました。あらう！や、ふけばいいよ！という子も

洗濯ロープに興味津々

家ではどうしているか聞くと「おせんたくしてる」と教えてくれ洗濯道具を用意しました。

洗剤を入れよう・・・

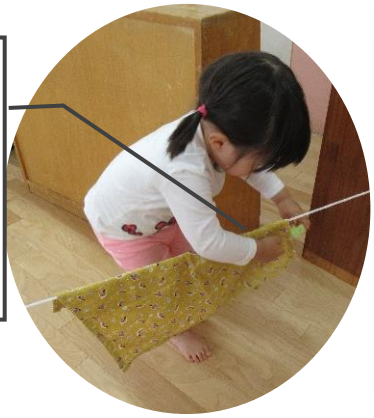
ぴ！ぴ！

洗濯スタート！洗剤も忘れずに入れています。ドラム式洗濯機、全自動洗濯機の２種類用意すると、「これある」「おうちのこれ」など教えてくれ家のものを観察しているんですね。

洗濯ばさみをはさむことがまず面白かったようでロープにズラリ…

干し始めるとあっという間にロープもピンチハンガーも布や人形の服でいっぱいに。

布の脇をはさんだりと、ひとりひとり、はさみやすいやり方や工夫が見られました



はじめは洗濯ばさみの開閉がうまくいかないこともありましたが、繰り返して行ううちにスムーズにできるようにもなってきました。
また家での保護者の方の干し方を真似したり、自分でやりやすい方法を考えたりする姿も見れました。
今後も遊びの中で手の発達を促せるよう取り入れていきます。

子どもたちの生活の中で給食に出てくる食材に興味を持ち始め、「おやおやおやさい」の絵本がブームになりました。そこで実物の野菜にふれる活動を行いました。

人気の絵本
おやおやおやさい

絵本に出てくる野菜と５月のわらべ歌イチジクニンジンにでてくる野菜をいくつか用意しました。

えのきの塊にはじめは手が出ない様子・・・
触り始めると割く作業に夢中になっていましたよ！

形や重さを言葉にしたり、料理する真似をする子もいました。
触っていく中で自然に「かして」や「こうかんして」、「いいよ」と子どもたち同士でやり取りする姿もみられました。

給食時には、厨房の先生が使っている食材をみせてくれるので、使われている食材に触れる機会もつくっています。
そら豆やスナップエンドウなどを見せてもらいました。
香りをかいで「くさい！」と顔をしかめる子もいますがそれも一つの表現です。触れることで食べられるようになったりもしています。
今後も色々な食材に触れる機会を作り、楽しかった経験を思い出し、楽しく食べることにもつなげていきたいと思います。